

南小学校 PTA 会員 様

## PTA 書面決議の意見回答について

書面決議に際してお忙しい中にも関わらず、会員のみなさまより多数の励ましやご意見を賜りました。いただいた意見について、本年度の PTA 運営方針を踏まえてできる限り回答させていただきます。

ご意見・ご質問等

### ① 激励

- PTA 活動の取りまとめをしてくださりありがとうございます

ありがとうございます

みなさまの励ましや労いは、役員一同大変励みになります。引き続きご協力よろしくお願いたします。

### ② ご質問

- Q. 学校の PTA 会費と地区の PTA 会費はそれぞれに払わないといけないのでしょうか？入らないことはできないのでしょうか？
- A. 学校の PTA(本会)と地区 PTA(支部)活動については、ほぼ別物と考えていただけたらと思います。本会でいただいている会費については、承認いただいた予算の通りとなります。支部会費については、各地区の行事やお楽しみ会等の予算に当てられていると思いますが、各支部の会計報告等で確認をお願いします。可能な限り金銭面での負担軽減にも努めて参ります。PTA への参加の可否ですが、あくまで任意です。ただ、より多くの保護者の方に参加していただくことが、より多くの考え方を子供たちの学校生活に反映できると考えますので、ご協力いただけたら幸いです。
- Q. 運動着販売の会計について、総額 100 万を超える額になっていますが今後の活用についてはどのように検討されていますか？
- A. 運動着販売に際して、運営販売、提供、購入等でみなさまにご協力いただき、ありがとうございます。活用については特に定まっておりました。そこで、今年度から予算の『特別会への積み立て』を従来の 20 万円から 15 万円に減額して他の必要な予算に分配し、いずれ記念事業等で必要が生じた際に特別会計および運動着売上金を使用できるように、今後も積み立ていくという方法を考えました。来年度以降に引き継ぎたいと思います。
- Q. 複数児童が在籍する家庭において、おたより（例：保健室たより、献立表など）が重複して配布されています。一部にすれば紙・コピー代が少しでも削減できると思いますがいかがですか？
- A. 学校ではペーパーレスに努め、今年度からオクレンジャーでお便り（今回の議案書や結果報告なども）等を配信するようにしています。献立て表は外部から印刷した状態で来るので紙面で、そのままの数をお渡ししています。また、学校から出される配布物も、家庭数配布のもの、児童へ向けての内容となるお便り（保健室だよりも含む）等は児童数配布と、分けてお配りしています。ご意見いただいたように、今後も資源節約に努めた配布の仕方で進めていきたいと思っております（回答：学校）。

### ③ ご意見

- 仕方なく PTA に参加している方が多いように見受けられます。更なる規模縮小を期待します。
- 規模の縮小、会議負担の削減に引き続き努めてまいります。今年度代議委員会の方針も、「できるときにできる範囲で」をモットーとしていますので、ご協力いただける時に子供たちのために参加していただけたらと思います。

- 規模の縮小、更なる負担（役員や先生含む）軽減のために、今年度をもって上部 PTA 団体からの退会も検討しています。検討に際しては、会員のみなさまにご意見いただくようになるかと思しますので、ご協力よろしくお願いいたします。

○役員の免除について、学級会長も対象にしてほしい。もしくは点数制にしてほしい。

- 昨年度委員会の統廃合を行い役員選出人数も減ったので、現状維持とさせていただけたらと思います。今後の状況によっては再検討していきましょう。
- 点数制は現時点では検討しておりませんが、役員の負担軽減、あるいは役員をやって良かったと思える活動に行けたらと考えています。

○代議委員会等、会議を zoom などオンラインで参加可能にしてほしい。

- 積極的に検討します。今年度中に 1 回はオンライン化を目指します。

○PTA というと、複雑で面倒なイメージがあり、立候補した保護者も「低学年のうちにやっしまえば楽」という発想の方が多く印象です。児童会長など小学生でも選挙をするのに、PTA はジャンケンで決まってしまうのは残念だと思いました。PTA は学校生活を安全に円滑にする「子供のためのもの」という意識でおりますので、役員決めも、やる気のある人が立候補→プレゼン→投票という形が望ましいと思います。

- じゃんけんやくじ等で仕方なく決まる状況は、大変心苦しく感じます。「できるときにできる範囲で」を今年度は目指していますが、理想としては「やる気のある人がやれる範囲で」でしょうか？ 反面、参加していただける保護者が限られてくると活動や方向性、考え方に偏りが出ることも危惧されます。そのためどうしても決まらない場合には、後継を指名するような選出をするよりは、矛盾するようですがランダムな選出方法も一理あるかと思います。